

島根原子力発電所1号機
ドライウェル真空破壊弁の点検状況について

当社島根原子力発電所1号機(沸騰水型, 定格電気出力46万キロワット)は, 調整運転中のところ, 7月6日14時24分, ドライウェル真空破壊弁8弁のうち1弁の全閉が確認できない状態になりました。

調整した結果, 改善が見込めないため, 17時30分から原子炉の停止操作を開始し, 点検を行うこととしました。(7月6日お知らせ済)

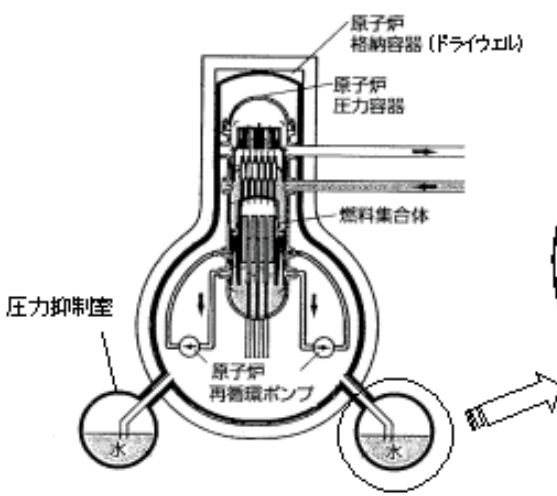
原子炉停止後, 当該弁の外観目視点検を行ったところ, 弁は全閉状態であり弁本体等に異常は認められませんでした, 全閉表示用のマイクロスイッチの一部が折損していることが認められました。

このため, 今後, 当該マイクロスイッチが折損に至った原因と再発防止対策等について調査, 検討することとします。

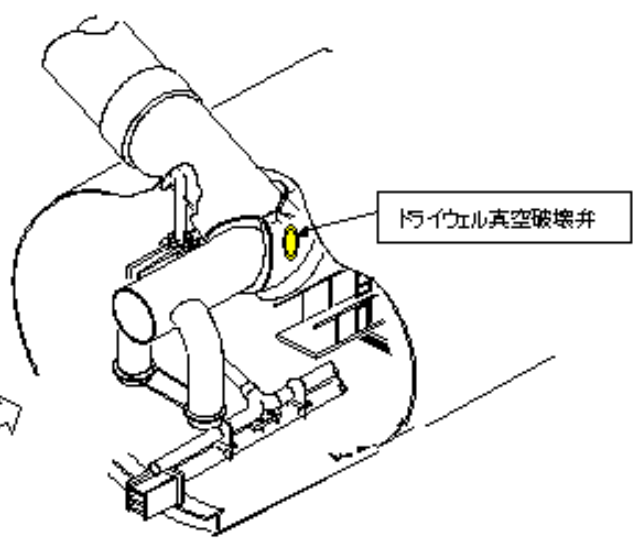
なお, 本事象は法律に基づく国への報告事象です。

以上

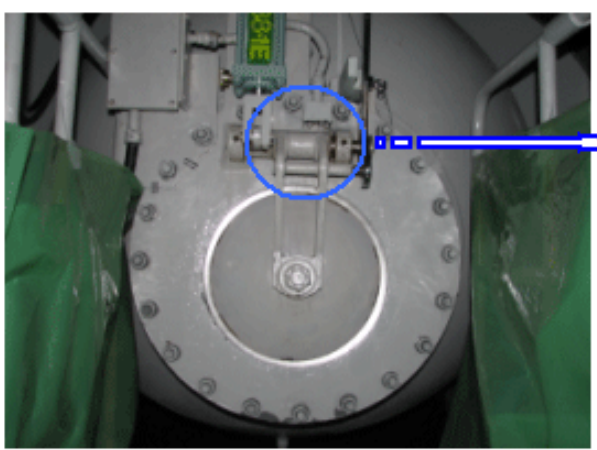
>>[別紙](#)



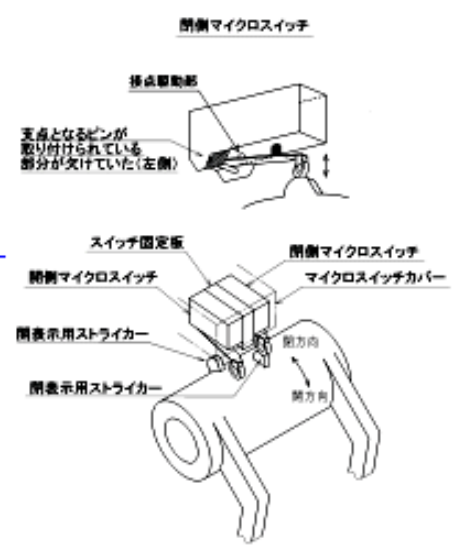
原子炉格納容器内概略図



圧力抑制室外観図



ドライウェル真空破壊弁



マイクロスイッチ 破損箇所概略図